令和2年12月23日(水) 第12回定例教育委員会会議録

我孫子市教育委員会

1. 招集日時 令和2年12月23日(水)午前10時

2. 招集場所 教育委員会 大会議室

3. 出席委員 教育長 倉部 俊治 委員 長谷川浩子

委員 足立 俊弘 委員 蒲田 知子

委員 村松 弘康

4. 欠席委員 な し

5. 出席事務局職員

教育総務部長 丸 智彦 生涯学習部長兼鳥の博物館長 木下登志子 生涯学習部次長兼公民館長兼生涯学習センター長兼生涯学習課長 菊 地 統 総務課長 森 田 康 宏 学校教育課長 鈴木与志実 生涯学習部参事兼文化・スポーツ課長 小林由紀夫 指導課長兼小中一貫推進室長兼少年センター長 戸塚美由紀 図書館長 宇賀神 修 教育研究所長補佐 長田さおり

6. 欠席事務局職員 な し

午前10時01分開会

○倉部教育長 ただいまから令和2年第12回定例教育委員会を開会いたします。

会議録署名委員指名

○倉部教育長 日程第1、我孫子市教育委員会会議規則第31条の規定により、 会議録署名委員を指名します。蒲田委員にお願いします。

諸 報 告

○倉部教育長 日程第2、諸報告を議題とします。

事前に配付された事務報告、事務進行予定資料等に補足する説明や追加する 事項をお願いします。

まず初めに、山下清展について、菊地生涯学習課長、お願いします。

○菊地生涯学習課長 市制施行50周年記念事業「山下清展」が無事終了しました。お忙しい中ご来場いただきました委員の皆様とご協力いただいた皆様に 感謝申し上げます。ありがとうございました。

新型コロナウイルス感染症の影響を受けるなか、1か月間の開催期間における来場者は、招待者や講演会の参加者なども含め、延べ約9,500人、1日平均約316人の来場者となりました。また、山下清さんの甥の山下浩さんの記念講演会を2回開催し、合わせて81人の参加がありました。さらに、子ども向けの貼り絵体験コーナーを5日間開催し、参加者は318名でした。

貼り絵体験の様子については、作品の写真つきで「アビスタ・コホミンのブログ」にも掲載されていますので、ぜひ見ていただきたいと思います。どれもすばらしい作品ばかりで、お子さんだけでなく、大人も夢中になって取り組んでいる様子を見ることができました。朝一番にお越しくださったご年配の方や

何度も貼り絵体験に来てくれた方もいて、大変ご好評をいただき、子どもと一緒に楽しむ親子参加イベントとして、とてもよい企画だったと思います。

会期中のグッズ販売については、予想を上回り、7,500点、約323万円の売り上げでした。売り上げのうち15%が市の収入となります。特に、代表作でもある「長岡の花火」に関連するポストカードや額絵は、とても人気がありました。また、図録はご年配の方に好評で約700冊売れました。

入場者につきましては、平日、市内の方が6割、市外の方が4割でしたが、 休日は市外の方が多く、北海道や名古屋からこの展示会のために来てくださっ た方もいました。会期後半になると、4回目の方や毎週見てきてくださる方な ど、リピーターの方が多い印象を受けました。

また、来場者の感想としてお褒めの言葉を多くいただきました。学習室ごとにテーマが分かれているので、山下清の成長過程がわかりやすかったことや想像以上の展示点数でとても満足しましたという声をいただきました。会場で配布されていた市内の歴史文化を紹介する「てくてくマップ」に関しても、我孫子のまちを今度ゆっくりと歩いてみたいという感想がありました。他には、チラシに「清さん、お帰り。」、チケットに「ただいま。」というデザインについて、ちょっとしたセンスが光っていると称賛の声が多く聞かれました。

また、生涯学習部では、市制施行50周年を記念し、令和2年を「我孫子を知る1年」と位置付け、多くの方に我孫子の魅力をより深く知っていただくためのイベントを実施したのですが、その一環として、山下清展の会期中に開催した講演会に対しての感想もありました。山下清展は、12月20日に千秋楽を迎え、21日から本日までに公民館内の片づけを終わらせて、明日からは通常どおりの開館となります。以上です。

○倉部教育長 ありがとうございました。

ただいまの報告について、追加するご意見等はありますでしょうか。

私もいろいろな方からお話を聞きましたが、称賛の声ばかりでした。菊地生涯学習課長の報告のとおりで、最初はそこまで期待せずに来てみたが、内容もすばらしく、我孫子ならではの展示会でしたという感想が多かったと思います。当初の予定と会場が変わってしまいましたが、担当者が1年間かけてじっくり計画づくりをし、アビスタ全館で開催するという初めての試みにもかかわらず、精力的に取り組み、一生懸命やった成果だと思います。本当にご苦労さまでした。

この件についてはよろしいでしょうか。

それでは2点目、文化財保存活用地域計画の認定について説明を求めます。 〇小林文化・スポーツ課長 それでは、文化財保存活用地域計画の認定についてご説明いたします。

令和2年12月18日に、文化庁から文化財保存活用地域計画の認定を頂きました。今回、千葉県の自治体として、銚子市と並び県内初の認定となります。 我孫子市文化財保存活用地域計画の計画期間は、令和3年度から令和9年度までの7年間です。これは、令和4年度から始まる我孫子市第4次総合計画の基本計画前期の令和4年度から令和9年度までに合わせた期間ということで7年間となっています。

文化財の保存活用に関する基本方針として、「「ものがたり」を通じた我孫子遺産の磨き上げ」を基本目標としています。3ページ目、文化財の保存活用に関する措置の一例として、今着手している旧井上家住宅の保存と活用、白樺文学館のリニューアル事業、情報発信の仕組みづくりなどを行っていきたいと思っています。以前にも手賀沼文化拠点整備計画に基づいて、我孫子側の杉村楚人冠記念館や白樺文学館、旧村川別荘など、我孫子に残された大正から昭和の歴史文化財の整備を行ってきましたが、その保存・活用と併せて、文化財保存活用地域計画の中で旧井上家住宅や白樺文学館リニューアルなど、これから

事業として実施していく予定です。計画には、行政と地域住民の手で文化財の 保存と活用を図ることを盛り込んでいますので、地域の皆さんと一緒に情報発 信しながら活用できるようにしていきたいと思っています。以上です。

○倉部教育長 ありがとうございました。

文化財保存活用地域計画について、何かご意見、ご質問等ありますでしょうか。実は、この計画を策定した大きな利点は、国からの補助が受けやすいということです。ただ、皆さんご存じのとおり、文部科学省からの補助金は非常に少ないので、多くの補助を受けられるということではないのですが、策定することにより、地域と連携して、文化財を守るという意識づけができます。それに対しての補助金という形になりますので、今までとは少し違う姿勢を評価してもらうということになると思います。しかも、今回、コンサルタント等を使わずに、担当者の地道なデータの積み上げによって認定申請をしたことは、とても大きなことだと思います。これからもそういった積み上げを続けていっていただきたいと思いますので、よろしくお願いします。

この件についてはよろしいでしょうか。 ——はい。

それでは、事務報告に対する質疑に入ります。質疑があれば挙手をお願いします。いかがでしょうか。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で行事が例年に比べて大分減っています。その中でも少しずつできるものについて開催していますが、先ほど話題に出ましたので、8ページ「我孫子を知る1年」について、一連の行事の報告をお願いします。

○ 菊地生涯学習課長 市制施行50周年記念事業については生涯学習課企画調整担当で取りまとめていますが、今回の「我孫子を知る1年」については、文化・スポーツ課など他課にわたって企画をしていますので、文化・スポーツ課から報告します。

○小林文化・スポーツ課長 「我孫子を知る1年」の中で、布佐竹内神社の例 大祭について我孫子の民俗行事の講演会や楚人冠講座など、様々な講演会を開催しました。普段聞けないことを聞ける特別な講演会でしたので、参加した方から大変ご好評をいただきました。そのほかにも、アビスタ2階展示スペースで「旧村川別荘ひなのまつり出張展「華」で遊ぶ」という展示を行いましたが、とても良い企画だったと思います。

○倉部教育長 ありがとうございます。それぞれの行事について報告がありましたが、各課の担当者は市制施行50周年記念として単発の事業にするのではなく、この1年間を通して実施していきたいという長期的な事業計画を作りました。市民と協働で様々な事業を実施したいという積極的な姿勢で取り組んできた1年間だったと思います。その集大成が山下清展でした。そして、最後に、本日午後から開催される記念式典を迎えます。この市制施行50周年に向けた1年間は、担当者たちの思いが詰まった1年間だったということをあらためて皆さんに伝えたいと思い、報告していただきました。

ほかに何かご質問はありますでしょうか。

事務報告についてはよろしいですか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

- ○倉部教育長 ないようですので、事務報告に対する質疑を打ち切ります。 次に、事務進行予定について質疑があれば挙手をお願いします。
- ○蒲田委員 5ページ、ヤング手賀沼の3学期始めの会が7日にあるということですが、ヤング手賀沼は、今は1つの部屋で実施されていると思います。3学期以降になると進路指導もあり、個別的な指導が必要な場合には、どのような部屋の使い方をするのでしょうか。
- ○長田教育研究所長補佐 今現在、ヤング手賀沼は湖北台東小学校の1階の部屋で活動しているのですが、隣の第2会議室をお借りしているので、2つの部

屋で分けて活動している状況です。以上です。

- ○蒲田委員 安心しました。ありがとうございます。
- ○村松委員 6ページ、令和3年成人式について、コロナ禍のとても大変な状況の中で開催するという決断は大変すばらしいと考えています。その中でいろいろ工夫されている部分がたくさんあると思うので、お聞かせください。
- ○菊地生涯学習課長 令和3年成人式は、令和3年1月10日日曜日に実施する予定です。例年は、午前と午後の2部制で約550名程度の定員で実施していましたが、今回は、会場の定員が半数の275名となりますので、4部制にしています。また、記念品は会場で配布する予定でしたが、事前にご自宅へ配布し、健康に不安のある方については参加を控えていただくという通知も入れさせていただきました。

また、会場に来られない方へ動画配信も行うことになりました。ライブ配信ではなく、成人式当日の様子、新成人が作った思い出のアルバムや皆さんの誓いを込めた謝辞などを録画し、成人式当日の19時頃に配信予定です。

成人式当日は、マスク着用はもちろん、非接触型の体温計による検温や手指 消毒、会場の入替えの際の消毒を行います。入場する者と退場する者の動線を 分けるなど、あらゆる感染防止対策を講じて、会場が密にならないよう実施で きるように準備しています。以上です。

- ○倉部教育長 村松委員、よろしいでしょうか。
- ○村松委員 大変だと思いますが、よろしくお願いいたします。
- ○倉部教育長 ほかにいかがでしょうか。

事務進行予定について、よろしいですか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○倉部教育長 ないようですので、事務進行予定に対する質疑を打ち切ります。 次に、教育事業全般について、質疑、質問等があれば挙手をお願いします。 ○蒲田委員 公立小学校の学級編成について2021年度から5年かけて35 人に引き下げることついて、我孫子市としては具体的にはどのような形で進めていくのか教えてください。

○丸教育総務部長 まず、現状の学級編制ですが、文部科学省では、小学校1年生が35人学級で、小学校2年生から小学校6年生までの5学年に関しては40人学級という形になっています。ただ、千葉県では学級編制の弾力化として、小学校1年生から小学校3年生までは35人学級、小学校4年生から6年生までを38人学級にしています。我孫子市は現在千葉県の学級編制でやっています。文部科学省は、令和3年度から小学校2年生を35人学級、令和7年度から6年生を35人学級という編制で実施しますが、実際に今、我孫子市の小学校で35人学級を実施する場合、大体7学級増になります。現在我孫子市の小学校は通常学級が195学級あり、追加で7学級なので、今時点も35人学級に近い段階には来ていると思います。

教育長と相談しながら、令和7年度までの学級編制がどのように変わっていくのか検討したのですが、5年後の令和7年度に、今ある学級数よりも大体10学級は減になる予想です。ただ、増える学校も減る学校もあります。増える学校に関して一番危惧しているのは、大きな学校で教室数が足りなくなる可能性があるので、その辺を十分注視しながら進めていきたいと思います。

○蒲田委員 私も規模の大きな学校について、教室が足りなくなる可能性を危惧していましたので、その辺を十分注視しながら進めていただきたいと思います。

○倉部教育長 ただいまの35人学級について、ほかの委員の皆様、何かご意 見、ご質問等ありますでしょうか。——よろしいですか。

では、35人学級についての質疑を打ち切りたいと思います。 ほかに教育事業全般についてはいかがでしょうか。

○蒲田委員 今年度中にタブレット端末が児童生徒全員に配布されるという報道が出ています。実際にどのように貸し出しされ、運用していくのか、保護者の方々にとっても、気になることだと思いますので、詳細を教えてください。また、タブレットの貸出と運用について、保護者あてにも周知していただきたいと思っていますので、よろしくお願いします。

○戸塚指導課長 タブレット端末は、2回に分けて学校に導入される予定です。 中学3年生を中心に使用できるよう、12月の3週目と4週目にかけて1回目 に納品されるタブレット端末を中学校に順次導入していきます。小学校に関し ては、2月頃に予定している2回目の納品で順次導入していきます。

タブレット端末は、ネットワーク工事が整備されないと十分に活用できないため、ネットワーク工事も併せて行っていきます。ネットワーク工事が整備されるまでの間は、1台でタブレット端末が40台使えるWi-Fiルーターを1月から各学校に貸し出して、できる範囲で授業に活用する計画です。

学習支援ソフトについては、現在、各教科の学習ができる「eライブラリ」というソフトと「コラボノート」というソフトを活用していますが、今後、学習を進めていくにあたり、より効果的な授業にするため、他のソフトの選定も予定しています。

緊急時におけるWi-Fiルーターの貸し出しについては、整備を進めていますが、家庭への貸し出しは、学校が臨時休業になった場合のみになりますので、臨時休業がなければ家庭に貸出しはしない予定で考えています。貸出しについての約束事や方針については今まとめていますので、1月に学校を通して連絡する予定です。以上です。

- ○倉部教育長 蒲田委員、いかがでしょうか。
- ○蒲田委員 丁寧な説明、ありがとうございます。保護者の方もタブレット端 末が導入されて、使える時期や運用の方法など気になっていると思いますので、

周知をお願いいたします。

○倉部教育長 ただいまのGIGAスクール等については、ほかのご意見等があれば、お願いします。特によろしいですか。

では、GIGAスクールについての質疑を打ち切ります。

ほかに教育事業全般について何かご意見、ご質問等ありますでしょうか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○倉部教育長 ないものと認めます。以上で諸報告に対する質疑を打ち切ります。

○倉部教育長 以上で令和2年第12回定例教育委員会を終了いたします。ど うもお疲れさまでした。

午前10時26分閉会